

累積報告数・累積定当り報告数、疾病、都道府県別

2018年27週(07月02日～07月08日) 2018年07月12日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	428	0.09	1467	0.46	2037	0.64	7300	2.31	15824	5.00	1221	0.39
山梨県	-	-	1	0.04	16	0.67	31	1.29	94	3.92	3	0.13
中北	-	-	-	-	10	1.25	8	1.00	45	5.63	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	14	2.80	20	4.00	1	0.20
峡東	-	-	-	-	1	0.25	2	0.50	6	1.50	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	1	0.20	5	1.00	7	1.40	20	4.00	2	0.40
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年27週(07月02日～07月08日)コメント

咽頭結膜熱は、中北保健所管内、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。これは、アデノウイルスが原因の急性感染症で、プール熱とも呼ばれます。接触や飛沫などで感染し、発熱、咽頭炎、結膜炎などを起こします。感染予防のため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共有は避けましょう。

手足口病、ヘルパンギーナは中北保健所管内で多い報告数となっています。いわゆる夏かぜの代表的なウイルス感染症です。感染予防のため、手洗い、うがいを励行しましょう。

流行性角結膜炎は、富士・東部保健所管内で依然として多い報告数となっています。ウイルスの付着した手指やタオルなどを介して接触により感染するため、手洗いを心がけ、タオルや点眼薬など感染者との共有は避けましょう。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年27週(07月02日～07月08日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.92 / 定当
流行性角結膜炎	1.78 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.29 / 定当
手足口病	1.13 / 定当

全国集計(2018年27週(07月02日～07月08日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	5.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.31 / 定当
手足口病	1.69 / 定当
ヘルパンギーナ	1.47 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年27週(07月02日～07月08日))

感染性胃腸炎	中北	5.63 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	7.50 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	2.80 / 定当
手足口病	中北	2.13 / 定当

2018年27週(07月02日～07月08日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	104	0.22	5	0.01	8	0.02
山梨県	1	0.10	2	0.20	-	-
中北	-	-	2	0.67	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】